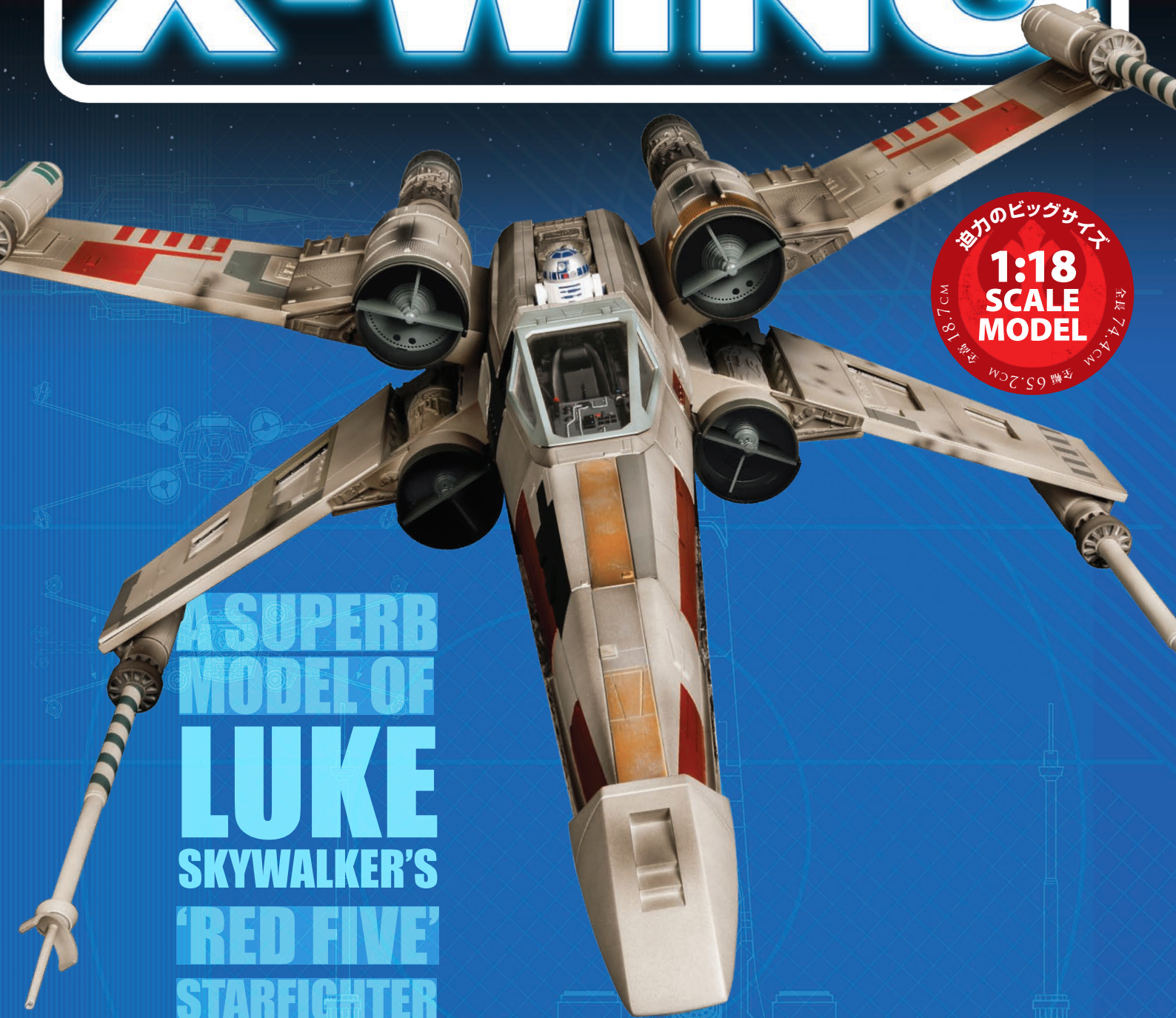


STAR WARS™

BUILD YOUR OWN

17

X-WING



迫力のビッグサイズ
1:18
SCALE
MODEL
全長 74.4cm
全幅 65.2cm
高さ 18.7cm

A SUPERB
MODEL OF
LUKE
SKYWALKER'S
'RED FIVE'
STARFIGHTER



DEAGOSTINI

第17回配本 組立内容

STAGE 65	リアコックピット隔壁	392
STAGE 66	後部胴体ベース.....	396
STAGE 67	リモートコントロールと電子機器	398
STAGE 68	モーターとギアボックス	402

コントロールシステム

X-Wingの前方コンソールには、計器と制御補助システムが多く積まれている。最も重要なものは、操縦桿のインターフェース、デフレクターシールド、ターゲティングスコープ、フライト出力、警告灯、着陸制御、コムリンクなど、パイロットの視野に入ることである。左側の制御補助システムには加速度計と高度計があり、右側のシステムには慣性ダンパー、燃料計、クロノメーターがある。

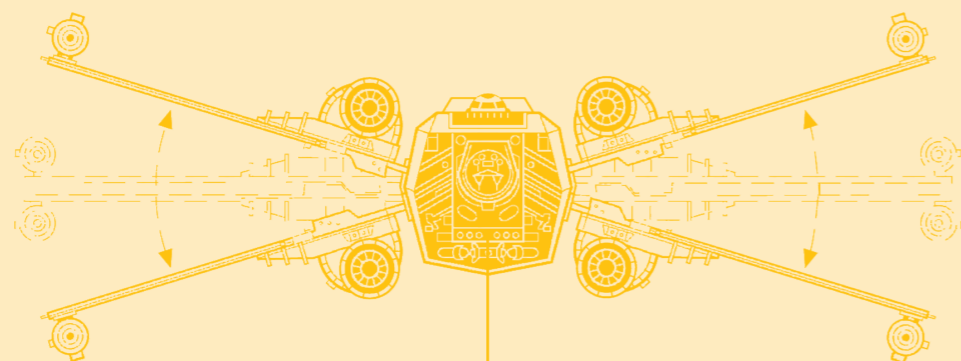


リアコックピット隔壁

このステージでは、パイロットの後ろに収まる隔壁を作る。この隔壁はコックピットの後部を、ハイバードライブ、S フォイルマウンティング、およびその他のエンジニアリングシステムを含む胴体の後部から分離させる。

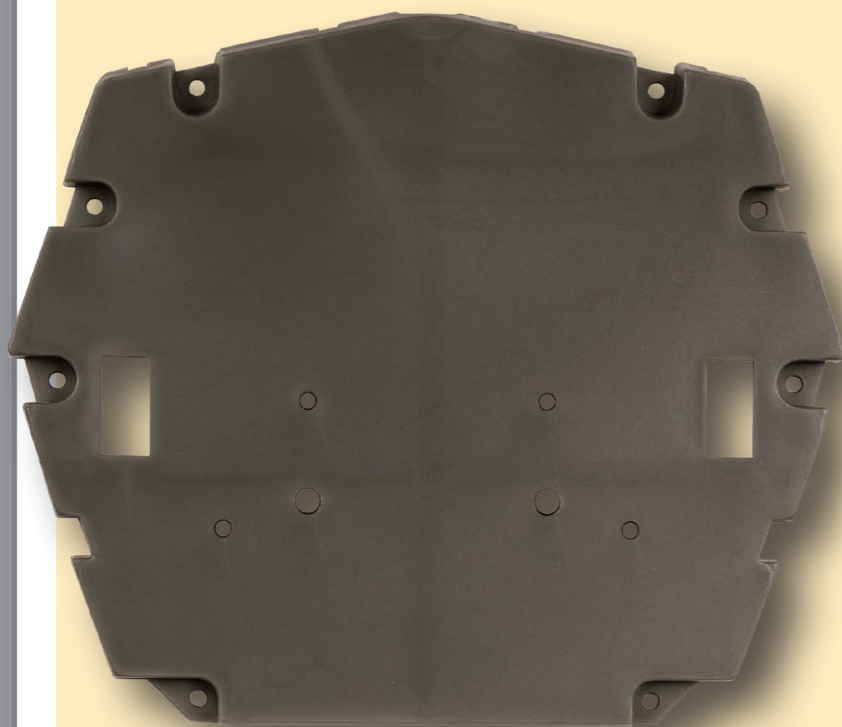
ステージ65の提供パーツ

部品が揃っているかを確認し、それぞれがXウィングのどの部分を構成するのを見よう。



リアコック隔壁

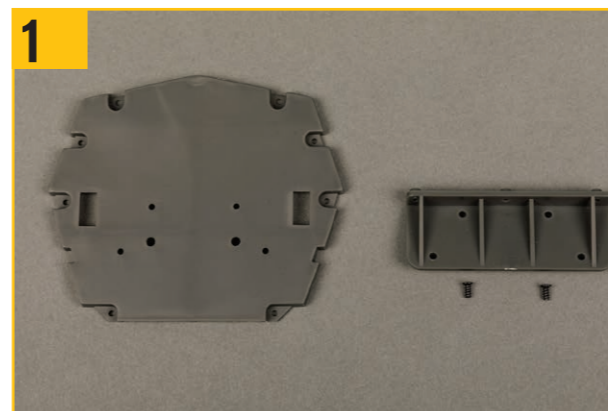
水平サポート



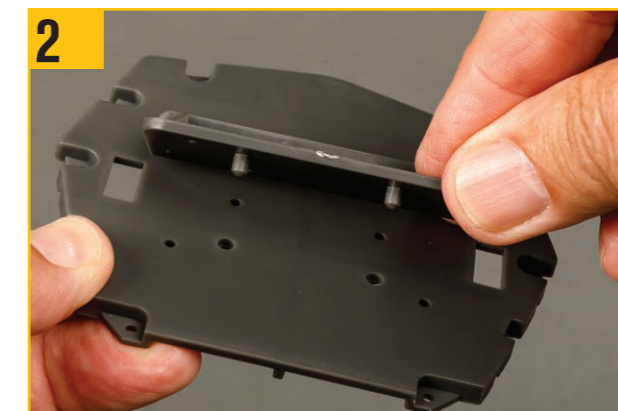
XW05 ネジ(×3)

水平サポートの取り付け

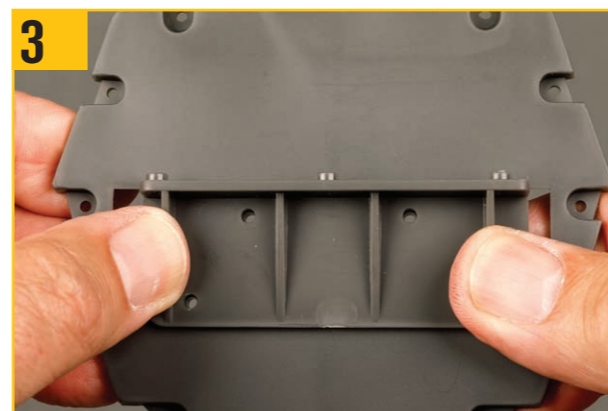
隔壁は、パイロットの座席の後ろにあるコックピットシステムの一部に使用される。今回提供された水平サポートを取り付ける準備をする。



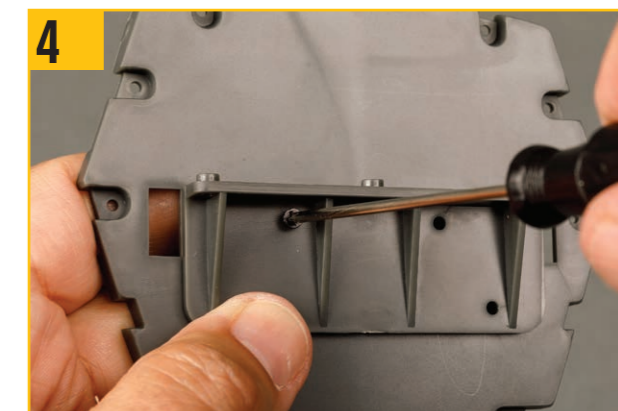
今回提供されたリアコックピット隔壁、水平サポートおよびXW05ネジ2本を用意する。



サポートの位置決めピンを隔壁の穴に挿入して、2つの部品を合わせる。



パーツをしっかりと押し込む。

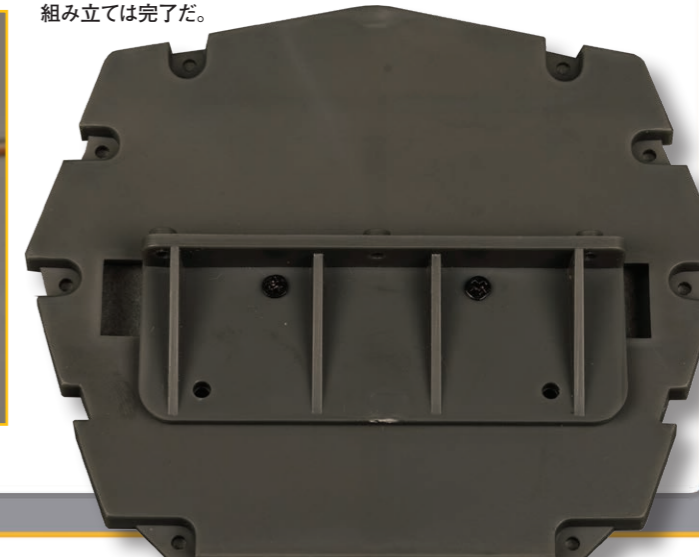


写真の穴をXW05ネジでパーツを固定する。

これでこのステージでのパーツの組み立ては完了だ。

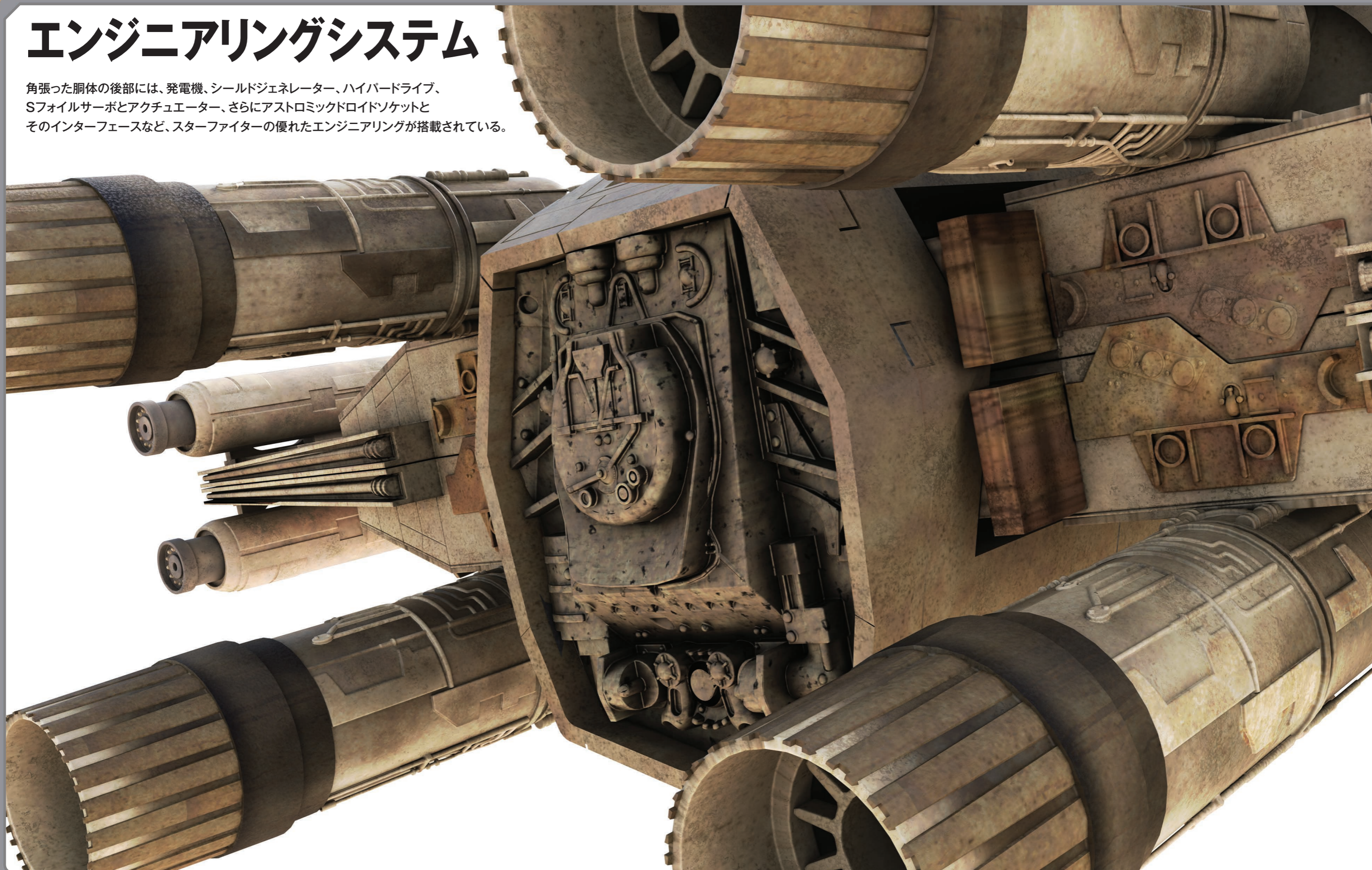


反対側のもう1つの穴もXW05ネジで固定する。



エンジニアリングシステム

角張った胴体の後部には、発電機、シールドジェネレーター、ハイパードライブ、Sフォイルサーボとアクチュエーター、さらにアストロミッドロイドソケットとそのインターフェースなど、スターファイターの優れたエンジニアリングが搭載されている。

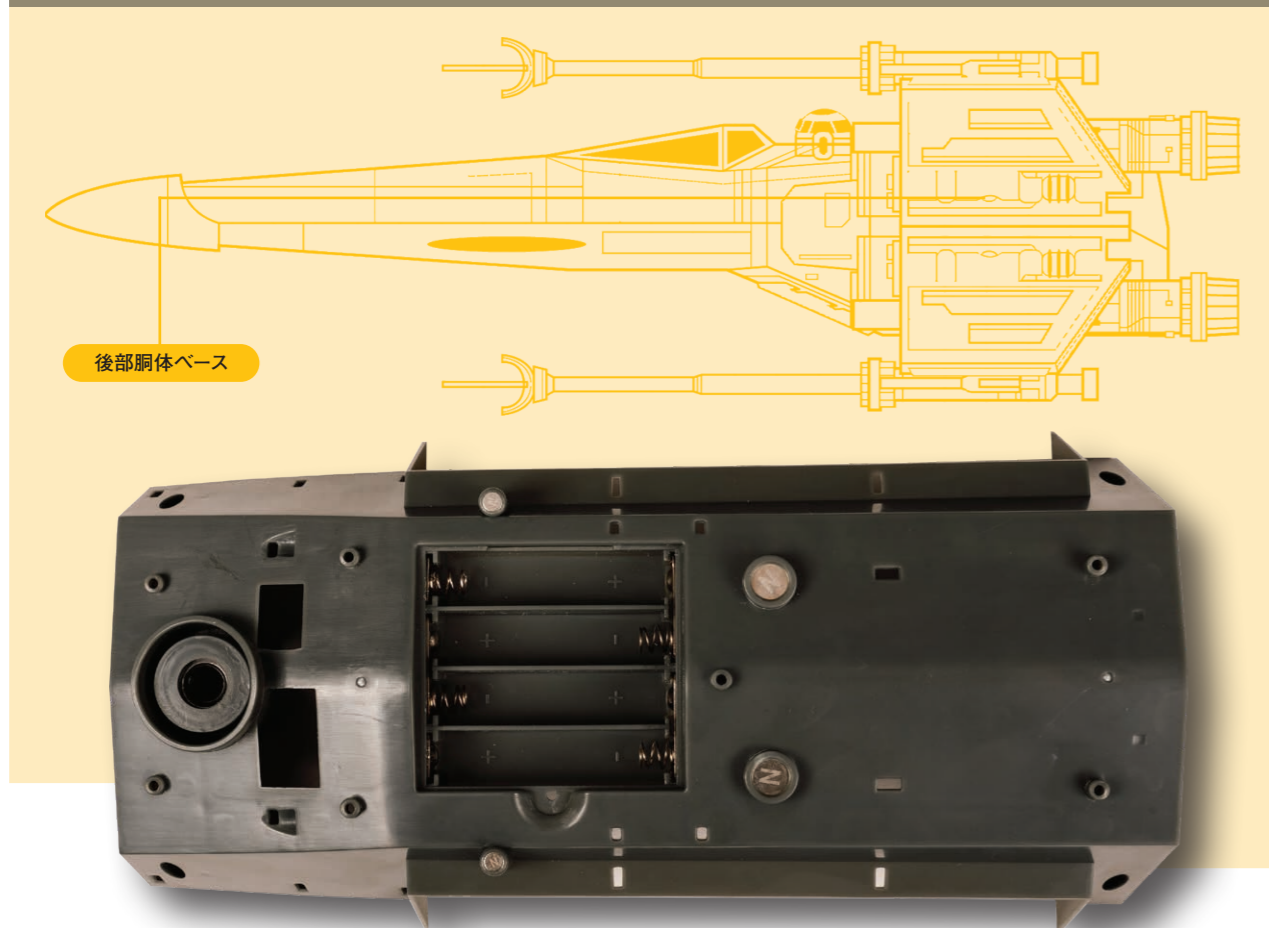


後部胴体ベース

このステージでは、X-Wingの胴体部分を形成するパーツが提供される。胴体の後部と船体の外側のメッキをサポートするだけでなく、Sフォイルがヒンジで固定されているマウントも搭載する。また、バッテリー収納部とディスプレイスタンドのサポート部もある。

ステージ66の提供パーツ

部品が揃っているかを確認し、それぞれがXウイングのどの部分を構成するのを見よう。



EXPERT TIP

バッテリー

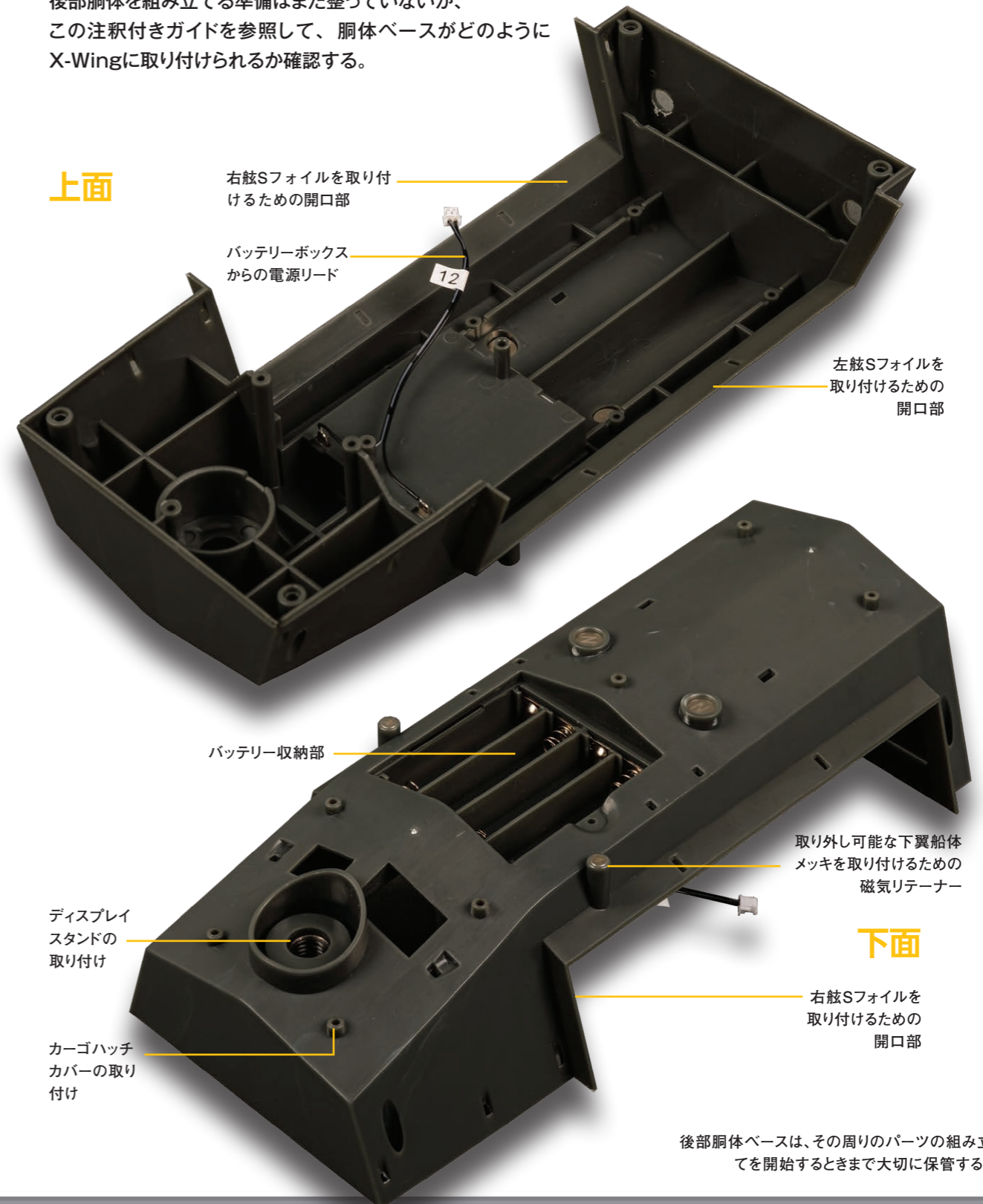
バッテリー収納部は、4つの標準単4乾電池を使用するように設計されており、Xウイングのすべてのライトとモーターに電力を供給する。ただし、電子部品が接続されて電源をオンにする準備が整うまでにはしばらく時間がかかるため、無理にバッテリーを購入したり、取り付けたりしないようにする。



パーツの取り付け

後部胴体を組み立てる準備はまだ整っていないが、この注釈付きガイドを参照して、胴体ベースがどのようにX-Wingに取り付けられるか確認する。

上面



右舷Sフォイルを取り付けるための開口部

バッテリーボックスからの電源リード

12

左舷Sフォイルを取り付けるための開口部

バッテリー収納部

取り外し可能な下翼船体メッキを取り付けるための磁気リテーナー

ディスプレイスタンドの取り付け

下面

カーゴハッチカバーの取り付け

右舷Sフォイルを取り付けるための開口部

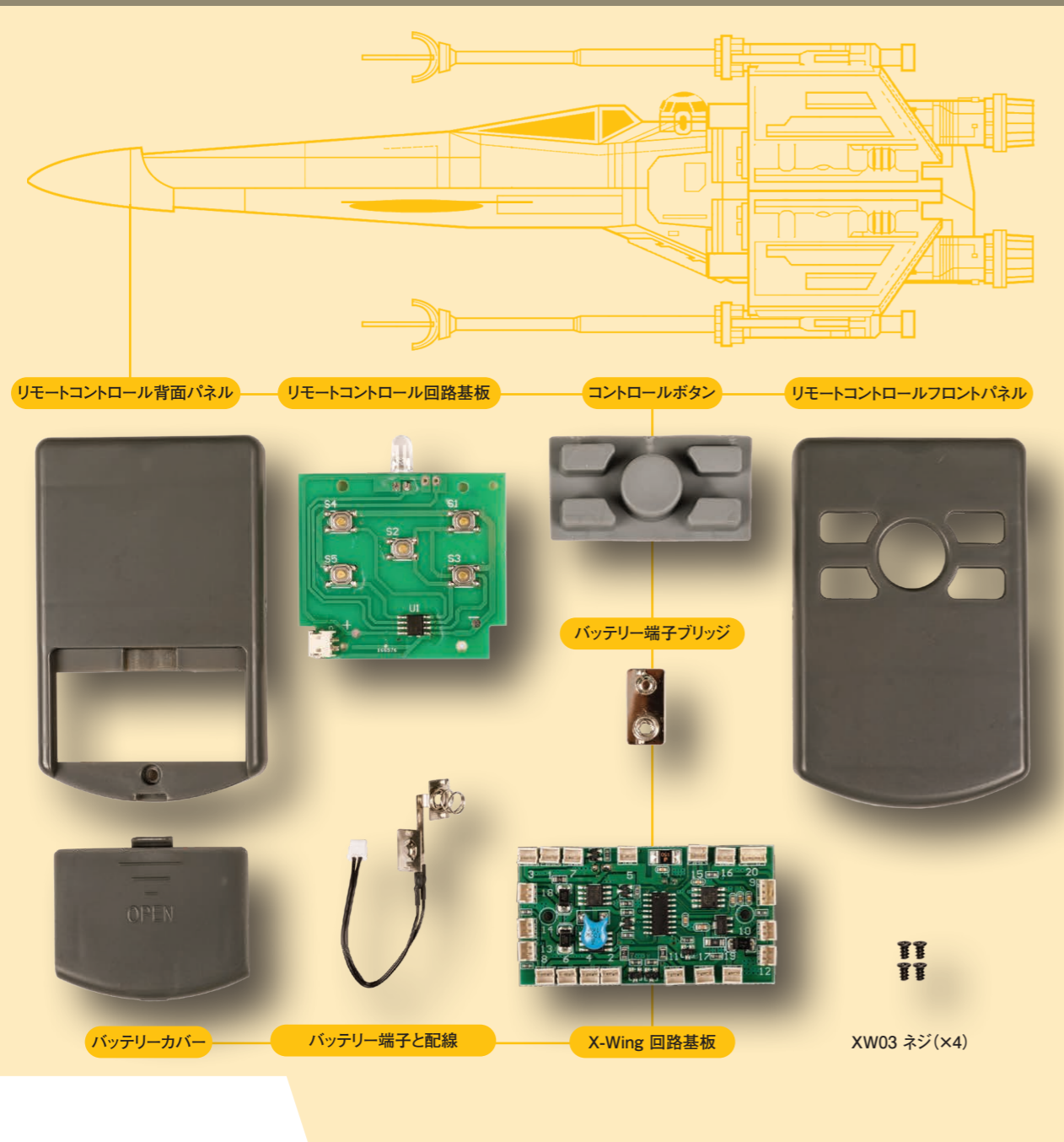
後部胴体ベースは、その周りのパーツの組み立てを開始するときまで大切に保管する。

リモートコントロールと電子機器

このステージでは、X-Wingの電子効果进行操作するリモートコントロールユニットを組み立てる。また、胴体内部に設置される回路基板も提供される。

ステージ67の提供パーツ

部品が揃っているかを確認し、それぞれがXウイングのどの部分を構成するのか見てみよう。



リモートコントロールの組み立て

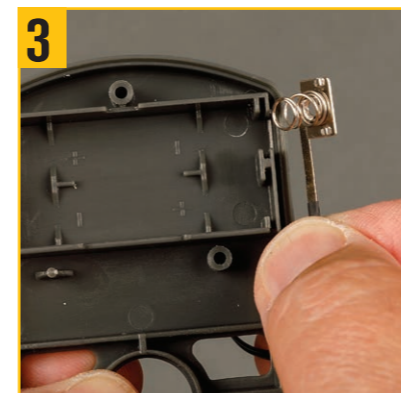
バッテリー端子、コントロールボタン、回路基板をリモートコントロールケース内に取り付ける。



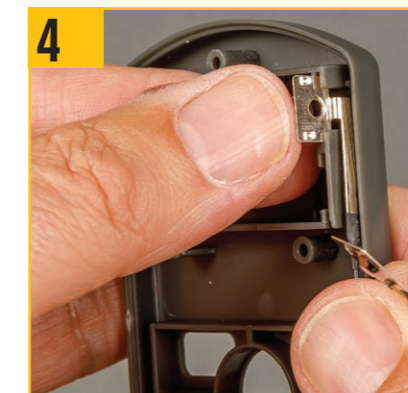
1 X-Wing回路基板以外の、提供されたすべてのパーツを用意する。



2 リモートコントロールのフロントパネルと、配線が接続されているバッテリー端子から組み立てを開始する。



3 バネの付いた端子を写真のようにフロントパネルに合わせる。



4 長方形の背面プレートをフロントパネルの写真のスロットに差し込む。



5 突起のある端子を写真のようにフロントパネルに合わせる。



6 端子をフロントパネルのスロットに押し込む。



7 ドライバーの側面を使用して、両方の端子をスロットに完全に押し込む。



8 端子は写真のようになる。



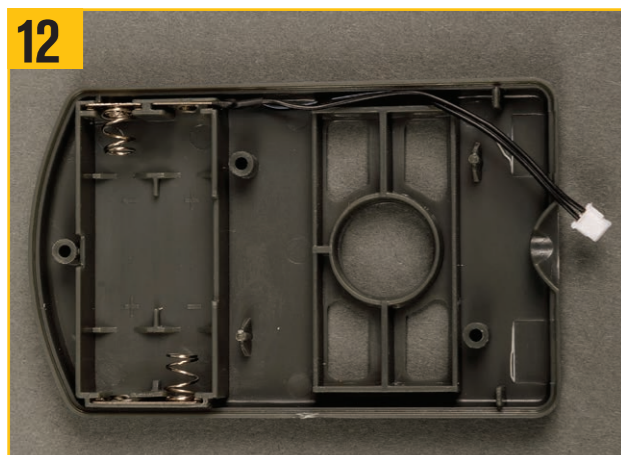
9 バッテリー端子ブリッジを用意し、写真のようにフロントパネルに合わせる。



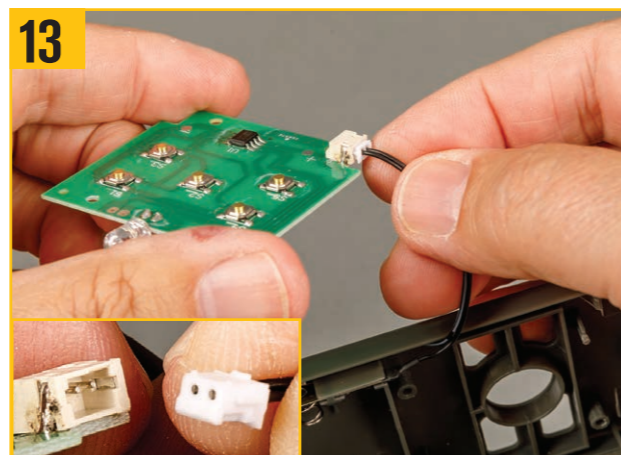
10 背面プレートをフロントパネルのスロットに押し込む。



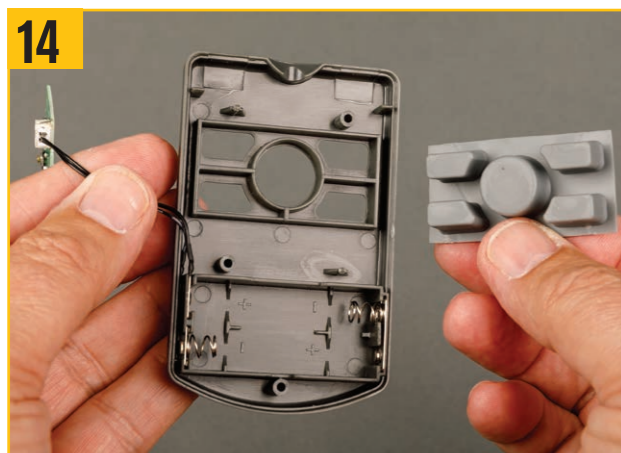
11 ドライバーの側面を使用して、背面プレートをスロットに完全に押し込む。



12 フロントパネルは写真のようになる。



13 次に、リモートコントロール回路基板を用意し、端子からの配線を角のソケットに差し込む。写真に示すようにプラグは一方向にしか収まらないことに注意する。



14 回路基板は丁寧に扱い、配線を挟まないように注意しながら、コントロールボタンをフロントパネルの穴に合わせる。



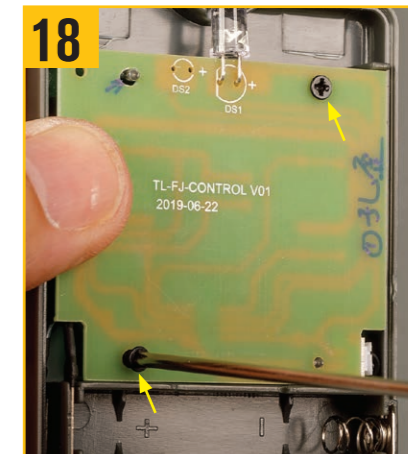
15 穴にボタンを押し込む。



16 写真のように回路基板をフロントパネルに合わせる。



17 回路基板をフロントパネルにそっと押し込み、矢印の付いた位置決めピンに取り付ける。パネル上部の穴に透明ダイオードが丁度合うように注意する。



18 写真の矢印に示す穴に2本のXW03ネジで回路基板を固定する。



19 リモートコントロールの背面パネルの上部にある2つのタブを、フロントパネルのスロットに引っ掛ける。



20 次に、背面パネルを下に傾けて、全体が平らになるようにする。



21 XW03ネジでパネルを固定する。



22 バッテリーカバーの上部にあるタブを背面パネルのスロットに引っ掛ける。



23 次に、カチッと音が鳴り所定の位置に収まるまでカバーを上をスライドさせ、ぴったりとはめ込む。



これでリモコンの組み立ては完了だ。X-Wing回路基板は、胴体に取り付けるときまで安全に保管する。

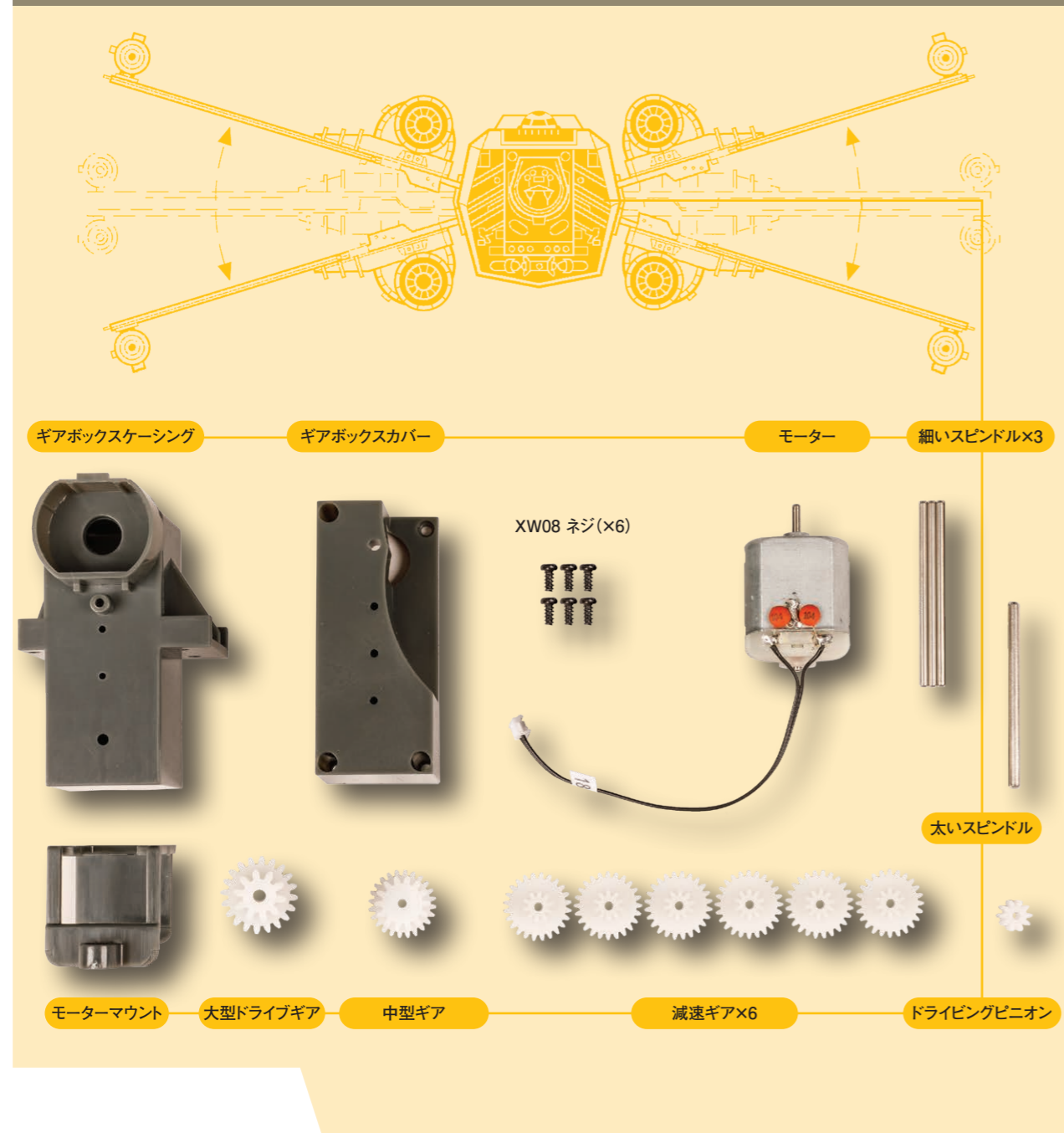
モーターとギアボックス

このステージには、モーターと9つのギアのセットが含まれており、モーターの高速回転を十分に減らして、翼をリアルにゆっくりと開閉させる。

提供されたすべての部品は、胴体の後部に収容されるギアボックスに収まる。

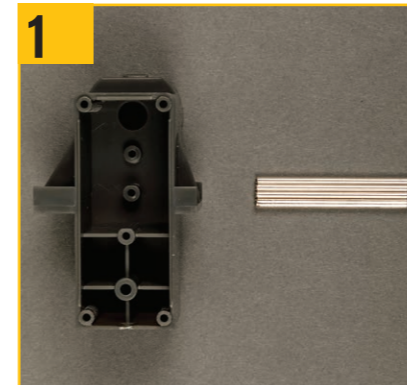
ステージ68の提供パーツ

部品が揃っているかを確認し、それぞれがXウイングのどの部分を構成するのか見てみよう。

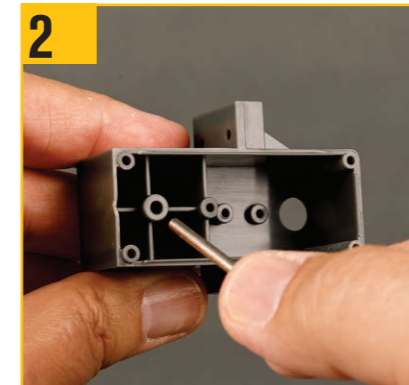


ギアボックスの組み立て

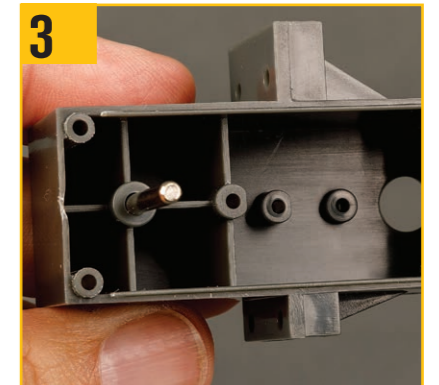
歯車はすべて似たようなサイズで似たような仕事をするが、歯の配置には4つの異なるパターンがあるので、適切な場所に適切なものを配置することが重要だ。



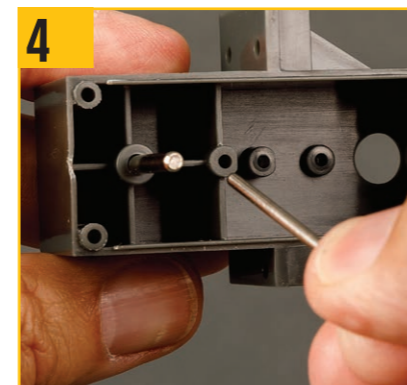
1 ギアボックスケーシングと細いスピンドル×3と太いスピンドルを用意する。



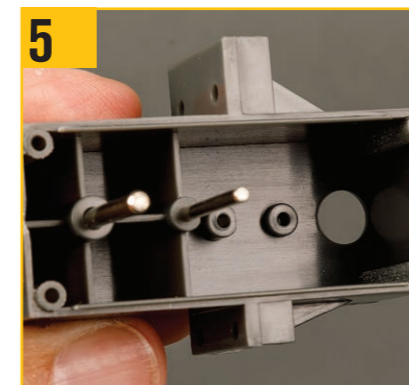
2 ケーシングの端にある写真の穴に入る太いスピンドルから組み立てを始める。



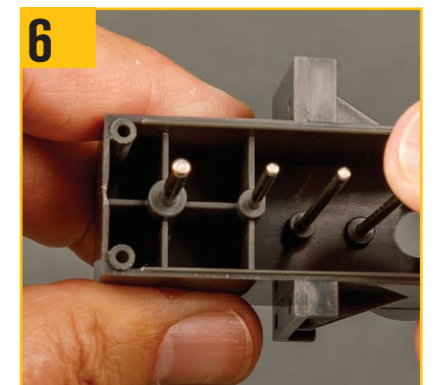
3 スピンドルを完全に押し込む。



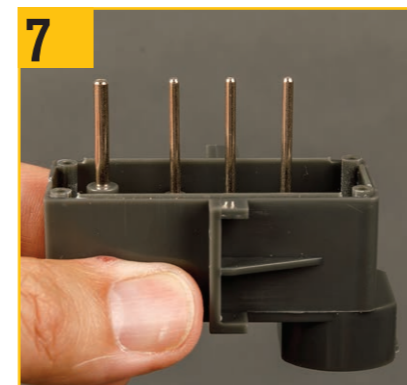
4 その隣の穴に細いスピンドルを取り付ける。



5 スピンドルを完全に押し込む。



6 写真のように、残りの穴に他の細い2つのスピンドルを取り付ける。



7 スピンドルの上部はすべて水平でなければならない。



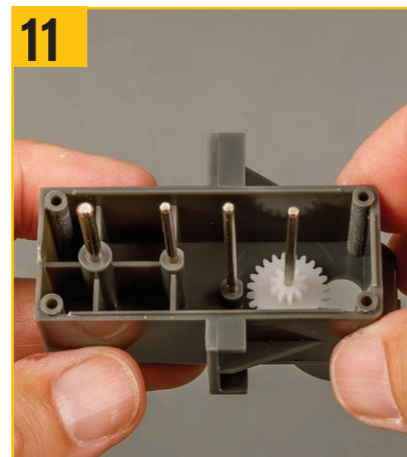
8 小さなドライブピンオンを除いた、大型ドライブギア、中型ギア、減速ギア×6を用意する。



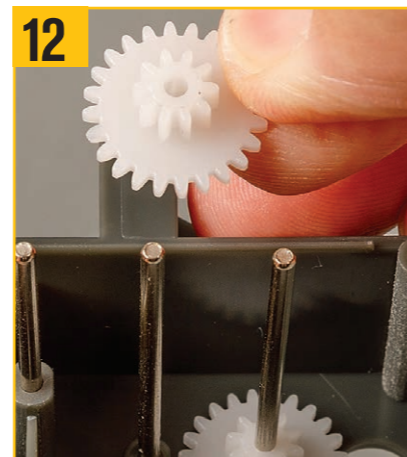
9 6つの減速ギアは同じで、それぞれの中央に小さな穴と内側に小さな歯車がある。これらのギアは、ステップ10~21で使用される。



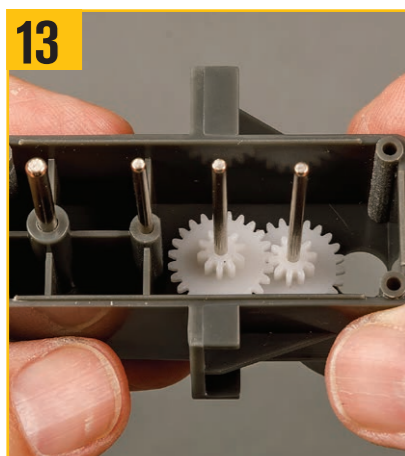
10 6つの減速ギアの1つを写真の最後のスピンドルに滑り込ませ、小さな歯車を一番上にする。



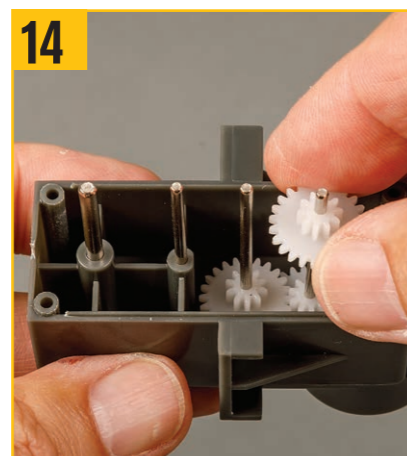
11 ギアが完全に下がっていることを確認する。



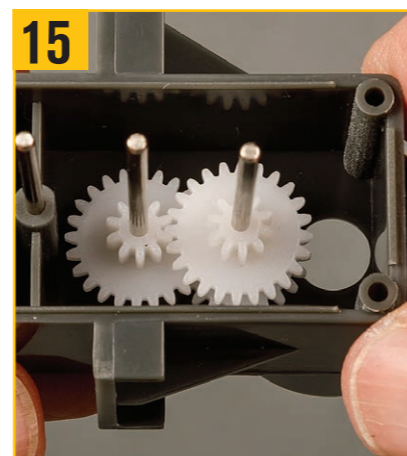
12 同じ減速ギアを用意し、次のスピンドルに写真のように取り付ける。



13 大きい方の歯車がステップ9～11のギアの小さい方の歯車と噛み合うように、スピンドルに取り付ける。



14 同じように、最初のスピンドルに減速ギアを取り付ける。



15 大きな歯車がステップ12～13のギアの小さな歯車と噛み合うように、スピンドルを取り付ける。



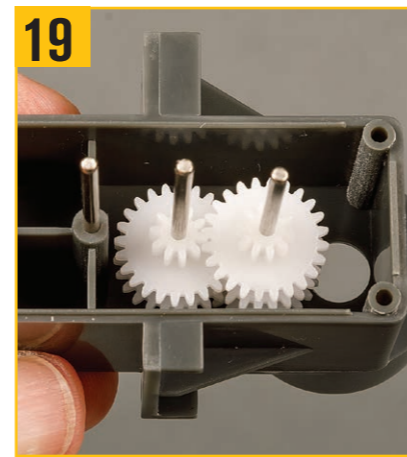
16 同じように、減速ギアを2番目のスピンドルに取り付ける。



17 大きな歯車がステップ14～15のギアの小さな歯車と噛み合うように、スピンドルに取り付ける。



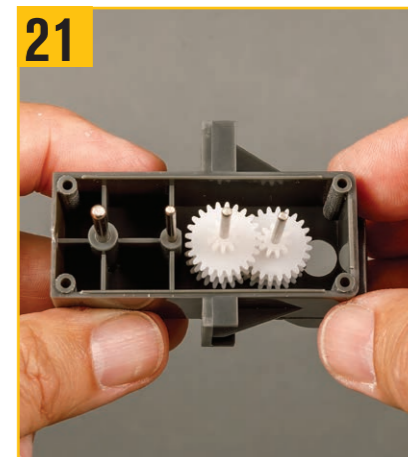
18 同じように、最初のスピンドルに減速ギアを取り付ける。



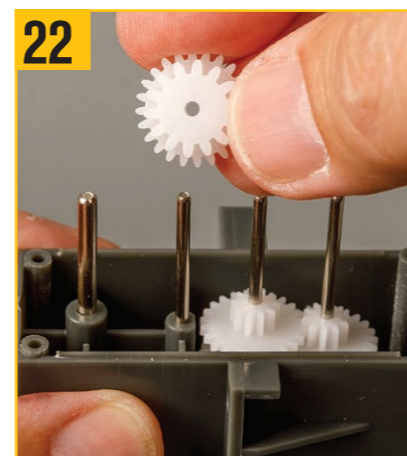
19 大きい歯車がステップ16～17の歯車の小さい歯車と噛み合うように、スピンドルに取り付ける。



20 同じように、減速ギアを2番目のスピンドルに取り付ける。



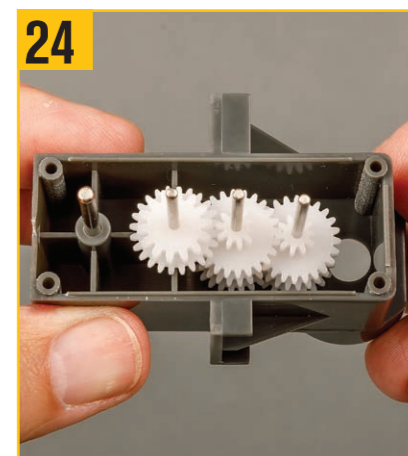
21 大きい歯車がステップ18～19の歯車の小さい歯車と噛み合うように、スピンドルに取り付ける。



22 残りの2つの歯車のうちの1つには、中央に小さな穴と内側に大きな歯車がある。これが中型ギアだ。



23 中間ギアを3番目のスピンドルに滑り込ませ、小さい方の歯車を上にする。



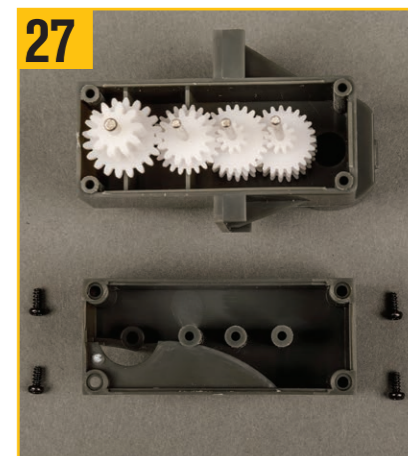
24 大きい歯車がステップ20～21の歯車の小さい歯車と噛み合うように、スピンドルに取り付ける。



25 残りの大型ドライブギアには、ギアボックスの端にある太いスピンドルに合うように大きな穴がある。



26 大きい歯車がステップ22～24のギアの小さい歯車と噛み合うように、スピンドルに取り付ける。



27 ギアボックスカバーとXW08ネジ4本を用意する。



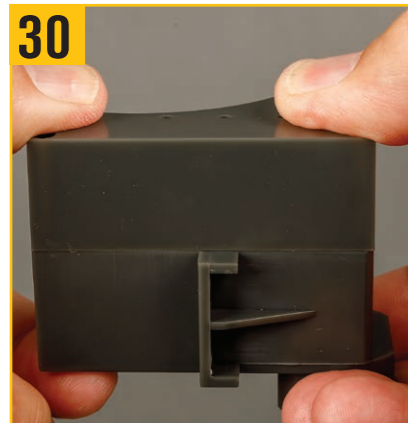
28 4つの突出したスピンドルをギアボックスカバーの取り付け穴に注意して合わせる。



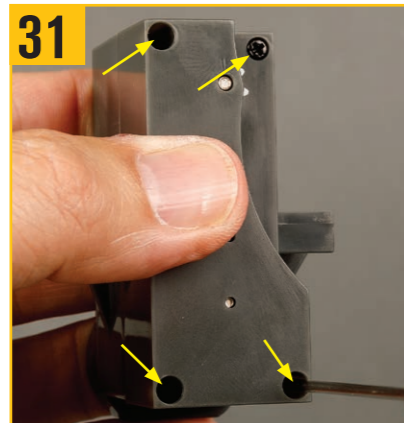
29 スピンドルやギアを露出させないように注意しながら、カバーをスピンドルに押し付ける。



これでギアボックスの組み立ては完了だ。ここに見える突出した歯車は、非常に低速で回転して翼を作動させる。



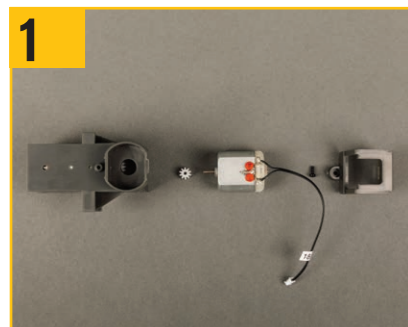
30 ギアボックスカバーをギアボックスに完全に押し込み、ぴったり合うようにする。



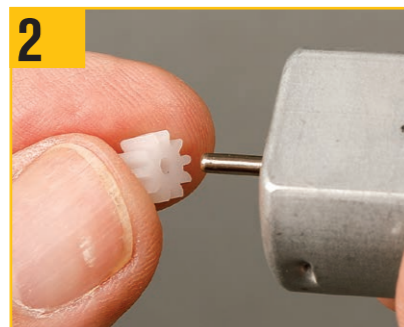
31 写真の穴にXW08ネジでカバーを所定の位置に固定する。

モーターの取り付け

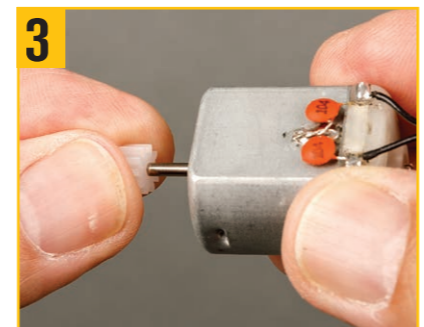
小さなドライビングピニオンをモーターに取り付けてから、パーツをギアボックスに取り付けて、モーターが減速ギアを駆動するようにする。



1 提供されている残りのパーツを用意する。



2 モーターと小さなドライビングピニオンから組み立てを開始する。



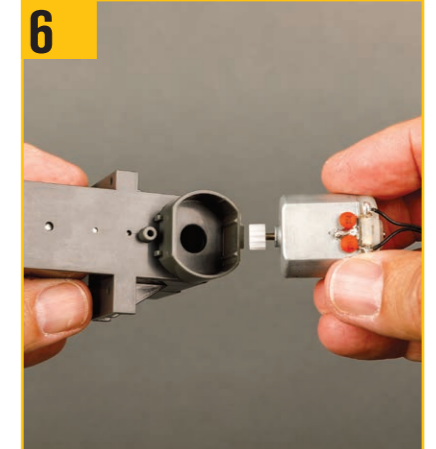
3 ピニオンをモーターのドライブシャフトに取り付ける。



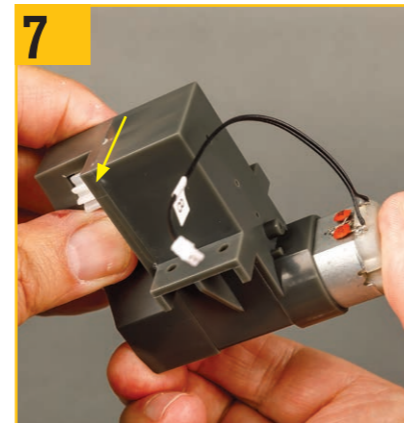
4 作業面を使用してしっかりとシャフトに押し込む。



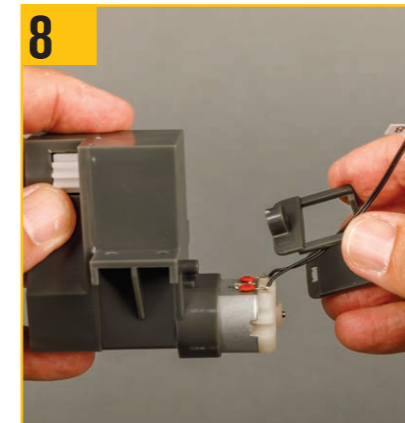
5 ピニオンの外面は、ドライブシャフトの端と同じ高さにする必要がある。



6 モーターのワイヤーをギアボックスの本体に向けて、ピニオンをギアボックスの端近くの穴に取り付ける。



7 モーターをギアボックスに押し込む。ピニオンを完全に挿入するには、減速ギアと噛み合う必要がある。歯を正しい位置に移動する必要がある場合は、矢印の付いたギアを回すことで移動できる。



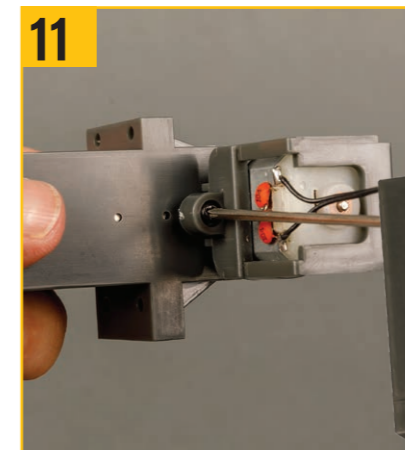
8 モーターマウントを用意し、モーターワイヤーをマウントの中央に通しながらモーターの上に写真のように取り付ける。



9 マウントの外側の端にあるスロットを、ギアボックスの端にある突出したタブに合わせる。



10 マウントの固定ラグをギアボックスの穴に合わせる。



11 XW08ネジでマウントを所定の位置に固定する。

これでモーターとギアボックスの組み立ては完了だ。



8L